

# Link

# 2017.6



## Contents 目次

- 第62回通常総会開催！ 1
- 中央会CYBERニュース 4
- 「中小企業組合トップセミナー」を開催します！ 5
- 中央会トピックス「緊急時等中小企業支援相互応援協定」を締結/本会正職員募集のお知らせ 6
- 組合トピックス 佐賀県菓子工業組合/肥前吉田焼窯元協同組合 7
- 組合トピックス 佐賀県電気工事業工業組合 8
- 全国中小企業団体中央会 ビジネス総合保険制度のご案内 9
- 佐青中通信「通常総会開催」 10
- 景況NEWS 平成29年3~4月分 12
- これからの行事予定・編集雑記 15



# NO.221

中小企業団体中央会は、各都道府県に一つ設置された47の都道府県中央会と、中央に全国中央会があり、中小企業等協同組合法に基づき、中小企業組合の連携支援機関として設置されている団体で、組合等を会員として、国・県の助成金等により運営され、組合及び中小企業の健全な発展を図ることを目的としています。

佐賀県中小企業団体中央会の主な事業は次のとおりです。

- ## 1 支援事業

  - 組合設立 中小企業の組織化に関する一切の支援
  - 窓口相談 組合並びに組合員の運営・経理・労働・金融・税務・情報化等の相談
  - 巡回相談 指導員の巡回による組合運営等の支援
  - 労働相談 労働問題全般についての支援
  - 個別専門指導 弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士・各コンサルタント等の専門家による指導
- ## 2 金融の相談・あっせん

  - 金融あっせん 商工中金をはじめ政府系金融機関等への事業資金の融資相談
  - 共同施設設置相談 中小企業高度化資金の導入指導等
  - 制度金融の相談 組合共同事業資金等の県の各制度資金等の相談
- ## 3 教育・情報提供事業

  - 講習会・研修会の開催
  - 情報の提供
  - 教育器材の貸出
  - 情報連絡員の設置
- ## 4 調査・研究事業

  - 各種実態調査
  - 研究会等の開催
  - 各種委員会・懇談会の開催
- ## 5 組合助成事業

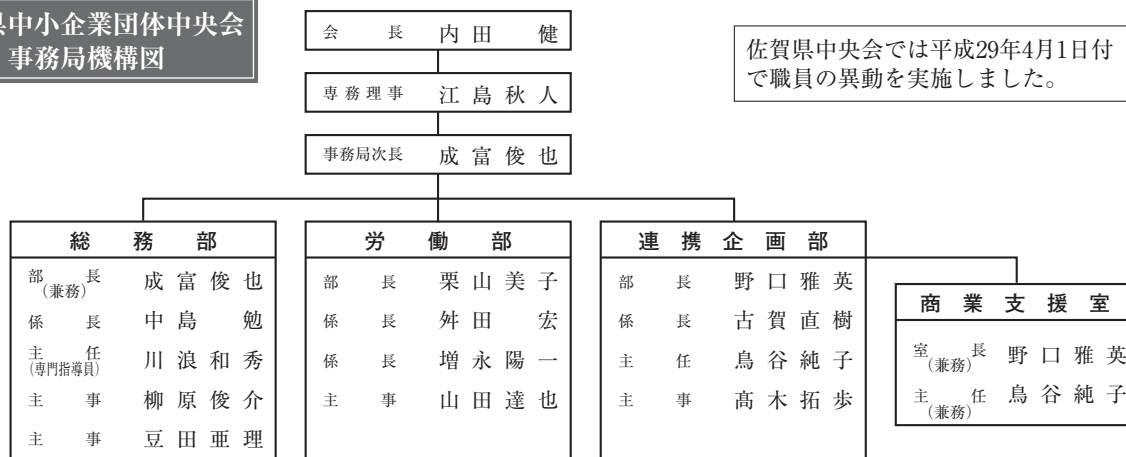
  - 中小企業連携組織等支援事業
  - 組合等の情報化対策事業
  - 小企業者組織化指導事業……以上の事業の経費に対する助成
- ## 6 共済事業

  - 中小企業倒産防止共済制度
  - 特定退職金共済制度
  - 総合保障共済制度
  - 企業年金保険制度
  - 所得補償制度
  - 中小企業オーナーズプラン
  - 中小企業PL保険制度
  - 火災共済制度
  - 自動車事故見舞金共済制度
  - 個人情報漏えい賠償責任保険制度
- ## 7 青年部活動

  - 中小企業青年経営者・後継者の資質の向上のための研修会の開催やそれに対する助成
- ## 8 建議・表彰・親睦・その他

  - 中小企業対策の強化・推進のために国・県等に対する建議陳情
  - 事業運営の優秀な組合及び功労役職員の表彰、国・県に対する表彰者の推薦

### 佐賀県中小企業団体中央会 事務局機構図



# 第 62 回通常総会開催



去る5月19日(金)15時より、佐賀市のホテルニューオータニ佐賀にて本会第62回通常総会を開催しました。

松雪秀敏理事（協同組合鳥栖商工センター理事長）による開会の辞、内田健会長の挨拶の後、木原長正副会長（肥前陶磁器商工協同組合理事長）が議長に選出され議案審議に入りました。議事では、事務局より第1号議案として平成28年度事業報告書、決算関係書類承認の件について、第2号議案として平成29年度事業計画、収支予算決定の件について提案され、第1号議案、第2号議案とも出席者全員の賛成を得て承認されました。議案審議終了後、ご来賓として池田英雄佐賀県副知事、石倉秀郷佐賀県議会議長、古川康衆議院議員、山下雄平参議院議員はじめ多数のご来賓の方にご臨席いただくなか、佐賀県の中小企業団体制度振興に特に功績のあった、佐賀県中央経営コンサルタント協同組合理事長伊藤健一氏、佐賀県商店街振興組合連合会・西唐津商店街振興組合理事長喜多島俊一氏、佐賀県農用機械商業協同組合事務局長土橋軍三氏の3名の方が中小企業団体功労賞として顕彰され、表彰の栄誉に浴されました。

その後ご来賓である池田佐賀県副知事、石倉佐賀県議会議長、古川衆議院議員、山下参議院議員よりそれぞれご祝辞をいただき、通常総会は盛会裏に終了しました。

また、通常総会後の懇親会では、通常総会から引き続きご出席くださいましたご来賓に加えて、山口祥義佐賀県知事、大串博志衆議院議員、福岡資麿参議院議員、岩田和親衆議院議員が新たにご臨席くださり、それぞれご来賓からご祝辞を頂戴しました。

## ■■■平成29年度中小企業団体功労賞受賞者■■■



伊藤 健一 氏

佐賀県中央経営コンサルタント協同組合理事長



喜多島俊一 氏

佐賀県商店街振興組合連合会 理事長  
西唐津商店街振興組合 理事長



土橋 軍三 氏

佐賀県農用機械商業協同組合 事務局長

# 平成29年度中央会の主な実施事業

総会にて、以下の事業が中央会実施事業として承認されました。

1. 連携組織指導機関としての実績と指導をベースにした事業活動支援
  - (1)組合及び組合員企業の経営革新支援(助成事業の有効活用)
    - イ. 新商品・新市場開拓・システム開発等への支援
      - ・ 中小企業活路開拓調査・実現化事業への取組み支援
      - ・ 経営革新、新連携、地域資源活用プログラム、農商工連携への取組み支援
      - ・ 革新的ものづくり・商業・サービス開発支援事業の取組みによる支援
      - ・ 佐賀県地域事務局の設置・運営による補助金導入支援
    - (2)組合の管理運営に対する支援
      - イ. 組合現場への巡回支援の強化
        - ・ 巡回指導・支援の強化によるきめ細やかなサービスの提供
        - ・ 個別経営問題及び業界、組合等の問題等の実態把握と対応
        - ・ 組合法の周知並びに遵守の徹底
        - ・ 業績不振組合、休眠化組合に対する巡回指導の強化
      - ロ. 組合事務局の強化
        - ・ 組合事務局管理者研修の開催
        - ・ 組合事務局の交流促進
      - ハ. 佐賀県中小企業団体事務局代表者会との連携強化
        - ・ 事務局体制強化への支援
        - ・ 人的ネットワークの構築
      - ニ. 組合監査業務支援
        - ・ 組合監査指導の実施
      - ホ. 小規模事業者組織化指導事業の実施
        - ・ 小企業者の組織化の推進と経営力の強化
          - ・ 小企業者組織化特別講習会の開催
          - ・ 小企業者組織化指導研究会への参加
          - ・ 取引力強化推進事業の実施
          - ・ 小規模事業者連携促進事業の実施
    - (3)組合青年部の活性化支援
      - イ. 佐賀県中小企業青年中央会を通じて次代を担うリーダーの育成の支援の強化
        - ・ 先進事例研究会、研修会開催
        - ・ 組合青年部活性化交流の推進
        - ・ 青年部間の交流促進
        - ・ 青年部の組織化推進
        - ・ 青年部ブロック交流の実施
        - ・ 後継者育成等支援事業の実施
      - (4)各種情報の提供
        - イ. 機関誌、ホームページによる情報提供
          - ・ 機関誌「Link」の発行
          - ・ 中央会ホームページによる広報
        - ロ. 先進事例の提供
          - ・ 資料収集加工事業の実施
      - (5)組合及び組合員企業の情報化促進支援
        - イ. 情報化機器の活用の向上
          - ・ 情報化担当者の研修実施
          - ・ 情報化現地指導の実施
        - ロ. 情報ネットワークの運営
          - ・ 組合及び組合員間のネットワーク構築支援
      - (6)表彰及び諸栄典への具申
        - ・ 優良組合、組合功労者、組合専従職員等に対する表彰の具申
        - ・ 褒章、叙勲等の具申
    2. 中小企業をめぐる環境の変化、新たなニーズに対応した多様な企業連携への支援
      - (1)創業、経営革新、新連携、農商工連携などを目的とする連携組織の設立、運営支援
        - イ. 多様な企業連携への支援
          - ・ 各支援機関や金融機関との連携の強化による、連携・創業ニーズの掘り起こし
          - ・ 経営革新、新連携、地域資源活用プログラム、農商工連携の推進及び取組み支援
          - ・ ものづくり中小企業の育成支援
          - ・ 中小企業の海外展開への支援
          - ・ 機関誌「Link」・ホームページによる設立事例の紹介、中小企業連携の有効性の広報
          - ・ 任意団体、異業種グループの法人化推進
        - ロ. 第4次産業革命の進展に向けた対応
          - ・ IoT等情報化促進対策事業の実施
          - ・ [IoT等研究会]の設置・運営
          - ・ IoT等の情報通信技術の導入支援
      - (2)創業を目的とする企業組合の設立推進

- ・創業に最適な企業組合のPRと活用の推進
  - ・小規模事業者連携促進事業による組織化推進
- (3)新たなネットワーク作りへの支援
- ・任意組織、NPO、LLP、LLC、共同出資会社、組合等設立目的に応じた連携の推進
  - ・佐賀県食品産業協議会の運営支援
  - ・多様な連携組織の推進による多角的な交流促進
3. 業界振興の方向づけへの支援
- (1)業界等活性化支援
- ・巡回指導・支援活動の強化による業界、組合、所属企業等の実態把握
  - ・組合と企業等とのマッチングを視野に入れた支援の推進
  - ・国等の施策・助成事業の導入による、業界振興モデルの構築支援
- (2)地場産業活性化支援
- ・緻密な巡回指導・支援活動による地域の地場産業の実態及びニーズ等の把握
  - ・国、県、全国中央会等の支援事業、助成事業の活用による活性化への取組み支援
  - ・機関誌「Link」及びホームページ等を通じて新製品等のPR場の提供
- (3)課題を抱えている業界等への集中支援
- ・陶磁器関連業界、共同店舗等商業関連組合等に対する集中支援
  - ・佐賀県商店街振興組合連合会に対する集中支援
- (4)成長産業への支援強化
- ・佐賀県自動車産業振興会等への支援強化
- (5)人材育成への支援強化
- ・ものづくり分野の人材育成
  - ・農商工連携等推進者の人材育成
4. 業界を通じる地域・社会の課題への積極的対応
- (1)社会環境変化への対応支援
- ・経済グローバル化及び環境、リサイクルへの対応支援
  - ・「エコアクション21 地域事務局」の設置・運営による県内企業の環境経営システムの構築支援
- (2)労働問題への対応支援
- ・適正な外国人技能実習生共同受入事業の取り組み
  - ・外国人技能実習制度適正化事業の実施
  - ・労働事情実態調査の実施
  - ・産業人材ステーション事業の実施による企業の人材確保支援
5. 他支援機関との連携による効果的な企業活動の支援
- ー リンクステーションとしての機能 ー
- (1)行政及び中小企業支援機関との連携強化
- ・九州経済産業局、中小企業基盤整備機構等からの情報の収集と提供
  - ・佐賀県、支援センター、商工会議所、商工会等との常時の情報交換
- (2)金融機関との連携強化
- ・政府系金融機関、地元金融機関、信用保証協会等との情報交換
- (3)大学、研究機関及び専門家との連携強化
- ・COC 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業の推進
  - ・佐賀大学科学技術共同開発センター運営協力
6. 業界ニーズの把握と施策反映への活動
- (1)業界ニーズの把握と総意形成
- ・中小企業団体全国大会、九州大会への参加による総意の建議・陳情活動
7. 事務局機能の強化
- (1)指導員の意識改革と資質向上
- ・職場内教育の充実
  - ・体系的な教育、研修への派遣
  - ・中小企業大学校への派遣
  - ・中小企業診断士通信講座の受講
- (2)事業評価システムの実施
- ・支援事業の効果を高めるため、事業評価システムによる検証
8. 自主財源の確保による財政基盤の強化
- (1)会員増加による会費収入の拡大
- ・未加入組合、任意グループ、個別企業の加入促進
  - ・新規組合設立の促進
- (2)収益事業の増大
- ・各種共済事業の普及促進
  - ・その他各種収益事業の受託の検討・実施
- (3)費用の節減
- ・恒常的経費削減の徹底

(中央会は「中小企業のサイバーセキュリティ対策に関する相互協力協定」を締結しています)

5月中旬、いわゆる「ランサムウェア」(身代金要求型ウイルス)による世界的なサイバー被害が大きく報道されました。今回の大規模攻撃により、日本でも600ヶ所・2000以上の端末が被害にあったとの報告があります。

ランサムウェアも他のコンピューターウイルスと同じように「メール」に添付された偽装ファイルを実行する事で感染するケースが殆どです。『怪しいメール』に関しては絶対に気軽に開封しないように心掛ける事が重要です。企業など、社内LAN等のネットワークに参加している一台の端末が感染しますと、ネットワークに繋がっている全体のパソコンがウイルス被害にあうケースもありますので、「何かあっても自分だけの事」と思わずに、慎重な対応が求められます。

### 具体的な対策と対処方法

ランサムウェアは「身代金要求型のウイルス」で、感染すると感染したパソコン内のファイルを次々に勝手に「暗号化」して使用できなくするものです。ファイルを再び使用可能のように元に戻す(復号) 為には、画面に表示された先(犯人) に対してお金を支払う等し、復号ツール(パスワード等) を犯人から入手するしか方法がないとされます。

パソコンへの侵入経路は、基本的には「Eメール」に添付されてくる「添付ファイル」を実行する事で感染します。

**<添付ファイルをクリック→ダウンロード→ダブルクリック→「実行してよいですか?」→「はい」を選ぶとOfficeファイル等に偽装されたウイルスプログラムが実行される>**

これ以外にも、改ざんされたWEBサイトにアクセスする(ホームページを表示させる・見る)だけで、パソコンの基本ソフト(OS、多くはWindows)の欠陥を利用して、勝手にファイルをダウンロード、実行させる方法もありますので、WEB閲覧にも注意が必要です。

**<たとえば、Google等検索エンジンでキーワード検索をした時に、画面に表示されるWEB一覧の中にも危険なサイトが混ざっている可能性がありますので、安易にクリックする前にURL等をよく観察し、見慣れないドメインのWEBサイトは避ける方が賢明です。>**

以上を踏まえて、「対策」及び「緊急時対処法」を考えますと、

#### ①対策として

- (1) 怪しいメールは開かないこと
- (2) バックアップをこまめに取っておく

基本的には、犯人との取引無しに書き戻せない(復号出来ない)事を考えますと、感染したが最後、HDDの中身を全部消して再インストール(クリーンインストール)せねばなりません。その際、システムとしては元通り復元出来ても、自分で作成したファイルは取り戻せませんので、こまめにバックアップを取っておくことが重要な対策となります。

- (3) OSは常に最新の状態に

OS(皆様お使いのPCは大半が、Windows7、8.1、10だと思われます)を常に最新の状態に保っておくことが大事です。ホームページを見ただけで感染するタイプのウイルスは、OSの欠陥についてプログラムをダウンロード・実行させるものですので、その欠陥が見つかる度に配布される「パッチ」と呼ばれる修正プログラムを常に適用して、OSを最新の状態にしておくことが肝要です。(WindowsOSの場合、スタートメニューの中にある「Windows Update」を日々確認して、未適用の重要アップデートがあれば適用するようにする)

#### ②緊急時対処法として

- (1) 誰かに頼る前に、とにかくパソコンを止める(電源を落とす)

ランサムウェアは、パソコン内のファイルを次々に意味不明のファイルに変化させますが、その変化させるスピードはパソコンの処理能力に負っており、一瞬で全ファイルが暗号化される・・・というわけではありません。場合によっては、ファイル一覧を表示させるプログラムである「エクスプローラー」等の画面で、表示されているファイル名がどんどん書き換わっているのが見える程度の速度です。

もし、そういう異変が進行中であることを認識できたならば、システムの担当者や業者を探して呼んで「どうしたらいいの?」と聞く前に、まずは電源ボタンを長押ししてパソコンの電源を落としてください。

こうする事によって、既に変化してしまったファイルはどうしようもないものの、まだ変化させられていないファイルはサルベージする(救い出す)事が出来るかもしれません。(再度電源を入れず、そのまま専門業者等に相談ください)

「どうしよう」と慌てて、システム担当者や業者等を探して相談する以前に、まずは素早くパソコンの電源を落とすことを第一にお考えください。

- (2) 自分が接続していたネットワークに繋がっている他のユーザーに事実を知らせて注意を促し、ネットワークから切断させる自分のパソコンの対処が終わったら、次にネットワークに繋がっている他のユーザーに対して念のために感染の事実を知らせて、ネットワークからの切断を促してください。促された方は、LANケーブルを抜く(有線接続の場合)、無線LANのスイッチを切る(無線接続の場合)事を行ってください。

自社のシステム担当者が不在の時もあると思いますので、いざ「コト」が発生した時にやるべき上記「最低限の対処法」を是非最低限の緊急避難法として覚えておいてください。

上記①対策、②緊急時対処法をしっかり念頭におき、業務において安全にPCをお使いください。

なお、何か被害がありましたら、お気軽に中央会にもご相談ください。

7月18日(火)～19日(水)

## 「中小企業組合トップセミナー」を開催します!

佐賀県中小企業団体中央会では、毎年夏季に、変化著しい内外の政経情勢における中小企業の経営環境等についての認識を深め、県内中小企業者の連携交流を促進することを目的として、「中小企業組合トップセミナー」を開催しております。今年度は、7月18日、19日の日程で開催する事が決定!セミナー第一日目には、テレビでもお馴染みの東京新聞記者でジャーナリストの長谷川幸洋氏を講師にお迎えし「激動する世界～日本の針路を考える～」と題してお話いただきます。東京新聞記者でありながら、社是とは異なる独自の視点から鋭い論評をする事で今話題の長谷川氏のお話をいち早く聞けるチャンスは見逃せません!また二日目には、体脂肪計で世界一となり、近年では社員食堂でも話題になった(株)タニタの創業ファミリーでもある谷田昭吾氏をお迎えしてお話しいただく予定です。

皆様方の多数のご参加をお待ちしております。



長谷川 幸洋 氏



谷田 昭吾 氏

### ■開催日程及び講師・テーマ

日付	時間	テーマ等	講師等
7月18日 (火)	15:00	開会挨拶	佐賀県中小企業団体中央会
	15:10 ┆ 16:30	(仮)激動する世界 ～日本の針路を考える～	ジャーナリスト 長谷川幸洋 氏
	17:30 ┆ 19:00	交流懇親会	
7月19日 (水)	9:30 ┆ 11:00	(仮) タニタの成功法則 ～タニタを世界No.1へ導いた“経営の 秘訣”とは	ヘルスケアオンライン(株) 代表取締役 谷田昭吾 氏
	11:00	閉会	

■開催場所 嬉野市嬉野町「嬉野観光ホテル大正屋」 TEL:0954-42-1170

### ■参加費

- 1名様 20,000円 (セミナー・懇親会・宿泊・朝食付:シングル希望の場合は25,000円)
- 10,000円 (セミナー・懇親会まで参加・宿泊無し)
- 3,000円 (セミナーのみ受講)

※なお、正式な案内文書は改めてお送りします。

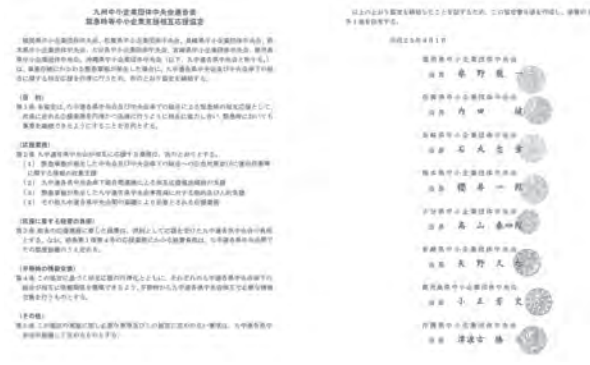
お問い合わせは中央会 連携企画部0952-23-4598 (担当:古賀・高木) までお願いします。

# 「緊急時等中小企業支援相互応援協定」を締結

～本会含む、九州中小企業団体中央会連合会にて～

去る4月20日、福岡県福岡市博多区住吉「グランドハイアット福岡」にて佐賀県中小企業団体ほか九州・沖縄各県の中小企業団体中央会により「緊急時等中小企業支援相互応援協定」が締結されました。この協定は、2011年の東日本大震災や先般の熊本地震を教訓とし、大規模広域災害が発生した時に被害を受けた地域の中小企業をいち早く九州・沖縄の中央会全体で、人的・物的資源を融通しあいながら円滑に支援出来る体制の構築を企図したもので、近畿ブロックに次いで全国2例目となる協定です。

本会の内田健会長ほか九州沖縄各県の中央会会長が出席し、報道陣も集まる中で荘厳な締結式が執り行われました。中央会では、こうした緊急時対応の整備等着実に支援体制の高度化を進めながら、これからも全力で中小企業の皆様をサポートして参ります。



## 佐賀県中小企業団体中央会正職員募集のお知らせ

本会では現在、正職員を募集しております。募集条件等詳細は以下の通りです。本件に関するお問い合わせは下記の応募先までお願いします。

- 【職 種】 中小企業の経営等の総合支援業務
- 【資 格】 大学卒業程度の学力・知識を有し、平成29年8月1日において35歳以下の方（経験不問）  
（生年月日：昭和56年8月3日以降の方）※年齢制限理由 省令3号のイ
- 【基 本 給】 170,000円～240,000円（職歴・年齢により異なる）
- 【待 遇】 賞与年2回、各種社会保険完備、諸手当支給
- 【休 日】 土・日曜日、祝日、年末年始
- 【応 募】 平成29年6月22日(木) 17時必着で、履歴書（写真貼付）及び職務経歴書を下記あて郵送又は持参してください。書類選考の上、筆記試験について連絡します。
- 【採用時期】 平成29年8月1日（予定）
- 【採用人数】 1名
- 【筆記試験】 日 時 平成29年7月1日（土）10時～  
場 所 佐賀商工ビル7階
- 【面接試験】 筆記試験合格者を対象に面接を実施します。

≪応募先≫ 〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル6階  
佐賀県中小企業団体中央会 総務部採用担当  
TEL0952-23-4598



## 組合 トピックス

# 「第27回全国菓子大博覧会・三重」に出展！ ～佐賀県菓子工業組合～

国内最大級のお菓子の祭典「第27回全国菓子大博覧会・三重」(お伊勢さん菓子博2017)が4月21日(金)～5月14日(日)の24日間、「お菓子がつなぐ『おもてなし』を世界へ」をテーマに三重県伊勢市で開催され、佐賀県菓子工業組合からも組合員企業が出展しました。

全国菓子大博覧会は、お菓子の祭典としてほぼ4年に1度、全国の各地を回って開催されています。都道府県の菓子製造業者で組織する菓子工業組合が主催しているもので、地方自治体もバックアップする大きなイベントとなっています。本博覧会の入場券を中央会にも頂いたので、組合担当者栗山が視察してきました。

第27回となる今回は、三重県伊勢市朝熊町の県営サンアリーナを主会場として、全国の菓子匠が伝統の技を駆使して作った工芸菓子や銘菓の展示、三重県の大手菓子メーカー3社(赤福、井村屋、おやつカンパニー)が運営する「三重おかない館」(※「おかない」は「いらっしゃい」という意味の伊勢弁)や「おかげ茶屋」、全国のお菓子が一堂に集まる「全国お菓子夢の市」など、「見る」「食べる」「買う」の魅力にあふれたイベントとなっていました。

特に最大の目玉となる巨大工芸菓子は、三重県内の100人を超える和洋菓子職人が結集し、伊勢神宮の参拝客でにぎわう菓子を描いた歌川広重の浮世絵「伊勢参宮 宮川の渡し」の世界を、一年以上の間をかけて幅約10メートル、奥行き約5・5メートルのスケールで再現したものでまさに圧巻!

この博覧会が単なるイベントではなく、長年にわたって培われた菓子文化並びに菓子職人の技術の伝承を目的としていることを実感しました。

また、全国の銘菓約1800点が「全国お菓子夢の市」で販売されていましたが、佐賀県のコーナーには小城羊羹、丸ぼろろなど、佐賀県民にはおなじみのお菓子が並び、売り切



れ商品も出るなど来場者にも好評のようでした。

私、栗山はおかない館でふるまわれる「菓子博限定紅白赤福『祝盆』」をいただいたのですが、この商品は近鉄電車の駅に整理券入手についての貼紙がされているほどの人気商品で、会場に着いた時にはすでに整理券配布は終了していました(泣)

最終日の5月14日は、3万3200人の人出でにぎわい、販売コーナーは混雑のため入場制限され、45分待ちの行列ができたとのこと。期間中の総入場者数は58万4100人に上ったそうです。

なお、この全国菓子大博覧会において、佐賀県菓子工業組合の組合員4社が一般菓子部門で厚生労働大臣賞をはじめ各賞を受賞されました。栄える受賞、おめでとうございます。

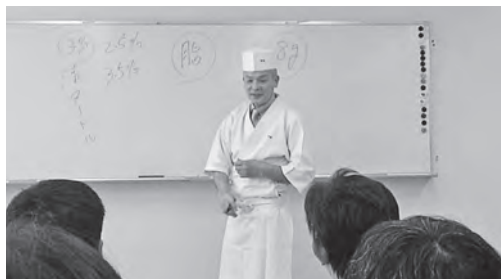


賞	受賞者屋号	商品名	品目
厚生労働大臣賞	さかえ菓子舗(伊万里市)	ふんわりくつきい	洋菓子
観光庁長官賞	(有)菓心まるいち(佐賀市)	佐賀マンダリンゼリー	洋菓子
食料産業局長賞	(株)クルール・ド・銀月(みやき町)	MUSUBI	洋菓子
金菓賞	(株)北島(佐賀市)	花ぼろろ	洋菓子

## 「組合研修会(講演会)開催」～肥前吉田焼窯元協同組合～

4月16日「肥前吉田焼窯元協同組合」で、ミシュラン星付の日本料理店「分とく山」のオーナーで、日本料理に関する著書多数、テレビ番組出演も多い総料理長の野崎洋光氏をお迎えした研修(講演)会が開催されました。

野崎氏は、自身の経験から、文化や歴史を背景とした日本料理の魅力と「食」の楽しみ方を語り、参加者に対してそうした誇るべき日本の「食文化」に陶磁器業界の一員としてどうコミットしていくのか、そのヒントは「(地域の)独自の文化」を見つけ出し、それをきちんと定義して全国に通用する文化として昇華していく事が大事であると力説されました。佐賀県、嬉野市には良いものがたくさんあり、本物も多い。外部の目から見ても一流品の原石がゴロゴロしているのに、それを「文化」だと認識出来ないから適正なお金を頂けない。適正なお金を頂き、地方の産業をより発展させる為には、お客様に自社の商品やサービスを「その値段で買っていただくための理由付け」が出来ないといけないが、その「解」こそが文化であり、文化を作り育てていく為には日々あらゆる事を知らねばならず、勉強が大事なのだという事を柔和な語り口で、ユーモアも多く交えながらお話され、参加した組合員等は時に笑いながら、料理について、自社の商売について、また地域経済について考える学びの場とすることが出来ました。



### 肥前吉田焼窯元協同組合

肥前吉田焼窯元会館(〒843-0303 佐賀県嬉野市 嬉野町吉田丁4525-1)内 TEL 0954-43-9411

## 「新シンボルマーク募集」

～佐賀県電気工事業工業組合～



佐賀県電気工事業工業組合では、新しい組合のシンボルマークを広く募集しています。電気工事業界の発展と認知度向上を目指して活動している当組合にふさわしい組合のシンボルマークデザイン並びにキャラクターデザインを考えて是非応募ください。応募資格は「電気に興味ある方」であればどなたでもOKです。採用された作品を始め、優秀作には賞品を贈呈いたします。一次締め切りは平成29年6月末。その他応募条件等の詳細は、組合のホームページをご覧ください。<https://sa-kouso.jimdo.com/>

### 佐賀県電気工事業工業組合

〒849-0925 佐賀県佐賀市八丁畷町11番8号 電気工事会館3階  
TEL:0952-31-2030/FAX:0952-31-4067

### 中央会からのお知らせ

## 中央会ホームページ／活性化情報誌への 組合行事等の掲載について

### ■組合行事・イベントの告知やPRに中央会ホームページ／活性化情報誌が活用できます！

- ホームページは、4月のリニューアルにより、見やすく分かりやすいものになりました。中央会では、これを機に会員組合の皆様の積極的な本会ホームページ活用をお願いしたいと考えております。掲載は無料ですので、是非組合情報のPRにご活用ください。写真や動画の掲載、Facebookへの掲載も可能です。
- 活性化情報誌は、年6回・偶数月に本会や組合の動き、施策や法律・制度等、中小企業組合に関わる様々な情報を全ての本会会員組合へとお届けしている紙媒体であり、ホームページとは違いプッシュ型の情報発信媒体となります。
- ホームページ、活性化情報誌の両方を使う事も可能ですので、本会会員の組合様は是非積極的にご活用ください。
- 申し込み方法  
FAXまたはメールで「申込票」をお送りください。  
※申込票の様式は下記の本会ホームページよりダウンロードできます。  
URL：[http://www.aile.or.jp/news\\_chuokai/\\_1336.html](http://www.aile.or.jp/news_chuokai/_1336.html)  
F A X : 0952-29-6580  
メール：[mameda@aile.or.jp](mailto:mameda@aile.or.jp)
- 注意点  
内容により掲載までにお時間が掛かる場合がございます。あらかじめご了承ください。

### 《お問い合わせ先》

佐賀県中小企業団体中央会 総務部 柳原・豆田 TEL：0952-23-4598

最大

約35%  
割引\*

中小企業団体中央会の組合会員の皆さまへ

## ビジネス総合保険制度のご案内

タフビズ賠償総合保険+事業財産総合保険(休業損失のみ補償)

※スケールメリットによる割引約10%、  
優良フリート割引10%、ISO/HACCP等割引20%  
を適用した場合

全国中小企業団体中央会のビジネス総合保険制度は、全国中小企業団体中央会を保険契約者とし、全国中小企業団体中央会または都道府県中小企業団体中央会会員の団体・協同組合等に加入している事業者を加入者とする団体契約です。



えっ?

さまざまな場面に高額な賠償リスクが潜んでいます。

こんな高額な  
請求が!

業務上の万が一に備えていますか?



施設・設備等の管理に起因する事故

賠償金額

3億

施設の排気管がつまり爆発事故が発生。付近の建物や車両を破壊し、通行人もけがをした。施設の管理に問題があったとして損害賠償請求された。

生産物の欠陥による事故

賠償金額

2億7,800万円

製造・販売した菓子に異味・異臭がするとして消費者からクレームが殺到。菓子メーカーは仕入れた原材料が原因であったとして、原材料を納品したメーカーを訴えた。

業務遂行中の事故

賠償金額

5,200万円

庭木の伐採作業中、枝の片づけに参加していた隣家の住人が伐採した木の下敷きとなりケガをした。

全国中小企業団体中央会の

「ビジネス総合保険制度」は会員の皆さまを賠償リスクから守ります

### ビジネス総合保険制度の特長

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリット等により、**保険料は最大約35%割引\***となります。  
(タフビズ賠償総合保険) ※スケールメリットによる割引約10%・優良フリート割引10%・ISO/HACCP等割引20%を適用した場合
- さまざまな賠償リスクを包括して補償します。  
施設所有(管理)者賠償責任保険や、生産物賠償責任保険、請負業者賠償責任保険をまとめることで、補償の漏れを防ぎ、事務手続きを簡素化できます。
- 事故により、被害者の治療費を負担したとき等の費用も補償します。(被害者治療費等補償)  
被保険者に法律上の損害賠償責任が発生しない場合でも補償可能です。
- 火災などの事故による休業損失も補償します<オプション>。(事業財産総合保険)
- 企業経営者の強い味方「経営セカンドオピニオン」サービスがご利用いただけます。  
経営に関するご相談に、弁護士・税理士・社会保険労務士が電話でアドバイスします(予約制)。  
サービスをご利用いただける方は保険契約者および被保険者(法人の場合はその法人の代表者)となります。  
ご利用時間:平日13~17時(土日祝日、12/25~1/5を除きます)

★詳しい内容をお知りになりたい場合には、下記シートをご記入いただき、ご連絡先までFAXしてください

ビジネス総合保険制度 アンケート (FAX 0952-31-6093) 担当:山崎あて

貴社名			
ご住所			
ご担当者			
TEL		FAX	
ご相談内容			

\*ご提供いただいたお客様の情報については、本チラシ記載商品のご案内をするために利用します。

本チラシ記載商品のご案内のため、あいおいニッセイ同和損害保険(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)取扱代理店・扱者へ本情報を提供することをあらかじめ同意のうえ、お申込みください。

●このチラシは「ビジネス総合保険制度」の概要を説明したものです。ご加入にあたっては必ず「ビジネス総合保険制度パンフレット」および「重要事項のご説明契約概要のご説明・注意喚起情報のご説明」をあわせてご覧ください。また詳しくは「普通保険約款・特別約款・特約集」をご用意していますので、当社までご請求ください。ご不明な点につきましては、当社にお問合わせください。

●ビジネス総合保険制度の正式名称はタフビズ賠償総合保険及び事業財産総合保険です。

●タフビズ賠償総合保険は「事業所・団体包括特別約款、事業所包括賠償責任補償特約セット賠償責任保険」のペットネームです。

■ お問合わせ先

あいおいニッセイ同和損害保険(株) 佐賀支店

佐賀支社 Tel 0952-31-6061  
〒848-0804 佐賀市神野東4-1-11

鹿島武雄支社 Tel 0954-23-2829  
〒843-0023 武雄市武雄町大字昭和21-10

佐賀西支社 Tel 0955-23-9147  
〒848-0027 伊万里市立花町4088-2

(2017年5月承認) GB17C010052

## 第41回 青年中央会通常総会盛会に開催！



去る4月24日(月)、佐賀市「ロイヤルチェスター佐賀」において、佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)の第41回通常総会が開催されました。

陣内敏彦副会長の開会の辞、淵上史貴会長の挨拶に続いて始まった議案審議では、淵上会長が議長となり平成28年度事業報告・決算報告、及び昨年11月22日(火)に唐津市「虹の松原ホテル」において開催された「佐賀UBA創立40周年記念大会」の報告、続いて、平成29年度事業計画・予算案について審議がなされ原案通り可決・承認されました。

その後、全国の中央会青年部のメンバーが、佐賀の地に一堂に会する全青中総会in佐賀、創立25周年記念式典及び交流懇親会を6月23日(金)に佐賀市「マリトピア」において開催すること、当日は佐賀県中小企業青年中央会の主催で参加者全員による「交流懇親会」も開催することが議場に向けて発表され、場内異議なく可決・決定しました。

### ■全国中小企業青年中央会通常総会in佐賀

平成29年6月23日(金) 於 佐賀市「マリトピア」

13:30~15:30 UBAサミット(都道府県青年中央会会長 対象)

15:45~16:45 平成29年度通常総会

16:45~17:15 全国中小企業青年中央会創立25周年記念式典

18:00~20:00 交流懇親会(佐賀UBA主催)

その後、事務局から「後継者育成等支援事業」「組合青年部研修会開催事業」の募集と説明が行われ、最後に、小田正憲副会長が閉会を宣し、通常総会は無事終了しました。

続く懇親会では、佐賀県 産業労働部 経営支援課課長福地弘寿さま、(株)商工組合中央金庫 佐賀支店支店長吉田憲太さま、(株)日本政策金融公庫 佐賀支店融資第二課長苑田健さま、佐賀県商工会議所青年部連合会会長岡本太郎さま、佐賀県商工会青年部連合会会長田中裕一郎さま、日本青年会議所佐賀ブロック協議会副会長川尻由美さま、三井生命保険(株) 佐賀支社支社長渡邊省二さま、佐賀県中小企業団体中央会より江島秋人専務理事に来賓としてご臨席いただき、会員同士、あるいはご来賓の皆様含めた参加者同士で大いに語らい交流を深めることが出来ました。

お忙しい中、通常総会にご出席いただいた会員の皆様、どうもありがとうございました！



## 佐賀県中小企業青年中央会 (佐賀UBA)

会 長 淵上史貴(佐賀青果食品(協) 青年部長、(有) 淵上青果代表取締役)

会員数 37名

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的として昭和51年に結成されました。現在、単なる後継者育成事業に留まらずに、互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください。

お問い合わせは事務局0952-23-4598(中央会内)まで。

企業の人事担当者の皆様へ

当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職を  
支援しています。**

事業の拡大・欠員補充等による  
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、  
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください

安心と信頼のネットワーク



公益財団法人

**産業雇用安定センター佐賀事務所**

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

# 景況NEWS

平成29年3～4月分

## 佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告いただいた平成29年3～4月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。全国中央会ホームページ (<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>) からご覧いただけます。

### 3月、4月の傾向

(調査票取りまとめ：平成29年5月15日 情報連絡員総数36名：3月回答数33名：回答率91.7%、2月回答数32名：回答率88.9%)

今期（3-4月期）の景況調査結果について<前月比>DI（全業種）をみると、主要指標である「売上高」は、3月時調査結果では46.9と前月時から大幅にプラス幅が拡大したが、4月時調査結果ではマイナス9.6と大きく落ち込んだ。3月から4月の振れ幅の大きさは、例年見られる動きである。「収益状況」に関してみると、売上高の動きと連動し、3月時調査結果6.2、4月時調査結果はマイナス3.2となっている。「業界の景況」も同様で、3月時調査ではマイナス3.1、4月時調査ではマイナス6.7と、いずれも3月から4月にかけてマイナス幅拡大の動きとなっている。

一方、今期の景況調査の結果について<前年同月比>DI（全業種）でみた場合、主要指標の「売上高」については、3月時調査はマイナス3.1、4月時調査結果はマイナス16.1となっているが、長期的な傾向としては横ばい傾向となっている。「収益状況」に関してみると、3月時調査結果はマイナス18.7、4月時調査結果はマイナス19.3と、こちらも横ばい状況。全体の景況感を表す、「業界の景況」についてみると、3月時調査ではマイナス37.5、4月時調査ではマイナス25.8となり、若干の改善の動きであるものの、景況感についても全体として低調なまま横ばい推移となっている。(グラフ参照)

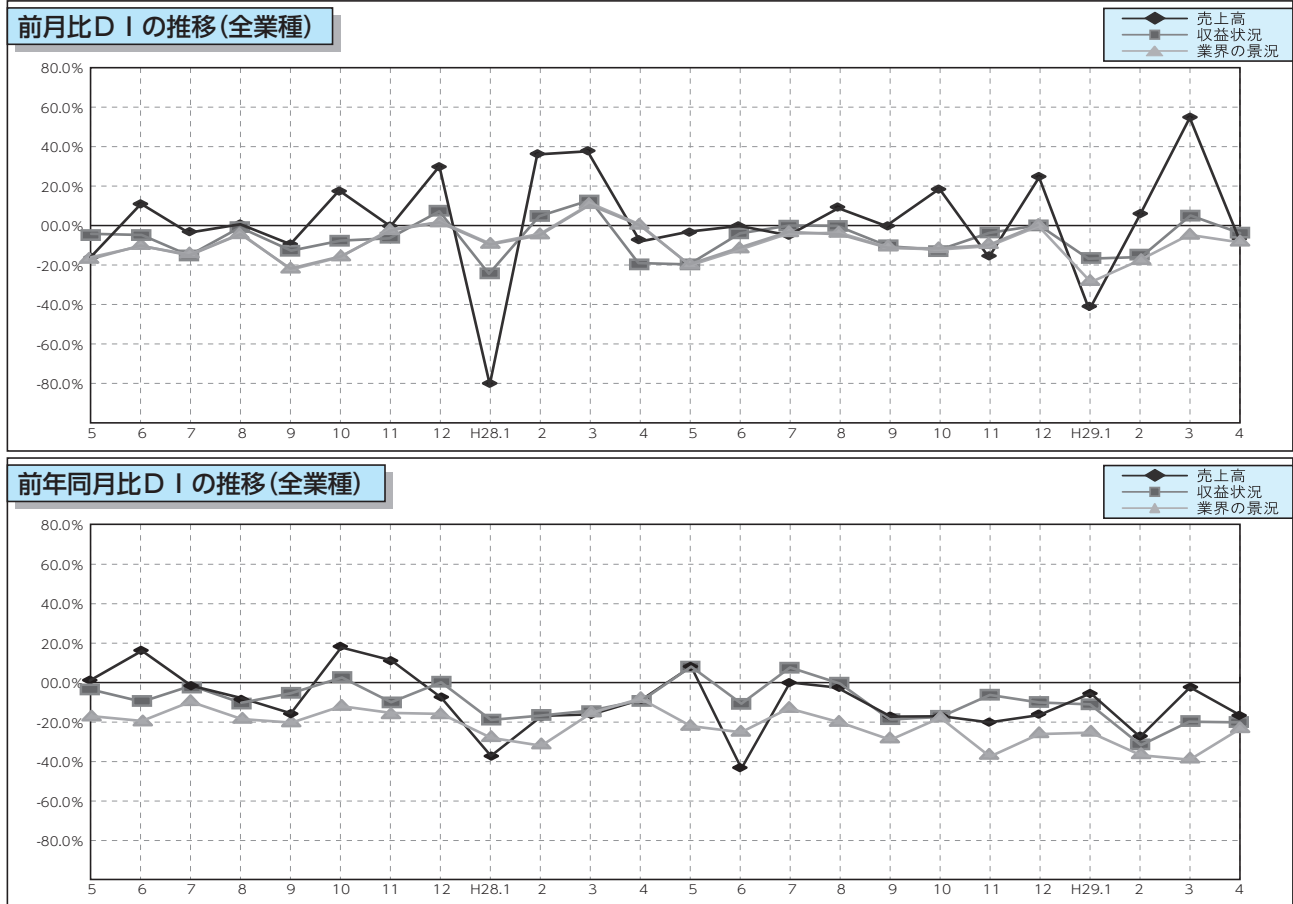
#### ●DI[景気動向指数]値(全業種)

上段が3月分、下段が4月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高	59.4%	28.1%	12.5%	46.9%	😊	34.4%	28.1%	37.5%	-3.1%	😐
[DI]=[増加]-[減少]	32.3%	25.8%	41.9%	-9.6%	😐	25.8%	32.3%	41.9%	-16.1%	😞
在庫数量	9.1%	72.7%	18.2%	9.1%	😐	13.6%	68.2%	18.2%	4.6%	😐
[DI]=[減少]-[増加]	15.0%	70.0%	15.0%	0.0%	😐	15.0%	70.0%	15.0%	0.0%	😐
販売価格	15.6%	84.4%	0.0%	15.6%	😊	12.5%	81.2%	6.3%	6.2%	😐
[DI]=[上昇]-[低下]	12.9%	77.4%	9.7%	3.2%	😐	9.7%	80.6%	9.7%	0.0%	😐
取引条件	3.1%	96.9%	0.0%	3.1%	😐	0.0%	96.9%	3.1%	-3.1%	😐
[DI]=[好転]-[悪化]	6.5%	87.0%	6.5%	0.0%	😐	3.2%	93.6%	3.2%	0.0%	😐
収益状況	12.5%	81.2%	6.3%	6.2%	😐	9.4%	62.5%	28.1%	-18.7%	😞
[DI]=[好転]-[悪化]	12.9%	71.0%	16.1%	-3.2%	😐	9.7%	61.3%	29.0%	-19.3%	😞
資金繰り	3.1%	93.8%	3.1%	0.0%	😐	6.3%	78.1%	15.6%	-9.3%	😐
[DI]=[好転]-[悪化]	6.5%	80.6%	12.9%	-6.4%	😐	6.5%	80.6%	12.9%	-6.4%	😐
設備操業度	14.3%	78.6%	7.1%	7.2%	😐	14.3%	50.0%	35.7%	-21.4%	😞
[DI]=[上昇]-[低下]	7.1%	78.6%	14.3%	-7.2%	😐	7.1%	64.3%	28.6%	-21.5%	😞
雇用人員	0.0%	96.9%	3.1%	-3.1%	😐	3.1%	87.5%	9.4%	-6.3%	😐
[DI]=[増加]-[減少]	3.2%	96.8%	0.0%	3.2%	😐	6.5%	87.0%	6.5%	0.0%	😐
業界の景況	9.4%	78.1%	12.5%	-3.1%	😐	3.1%	56.3%	40.6%	-37.5%	😞
[DI]=[好転]-[悪化]	13.3%	66.7%	20.0%	-6.7%	😐	6.5%	61.2%	32.3%	-25.8%	😞

😊=良い (DI>30%)、 😊=やや良い (30%≥DI>10%)、 😐=変わらない (10%≥DI>-10%)  
 😞=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、 😞=悪い(DI≤-30%)

## ●DI（景気動向指数）値の推移



### < 業界通信 >

#### ■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

菓子の需要は安定感があり、堅調な動きであった。昨年の4月は熊本地震等の自然災害があり、影響の度合いがあるので、あまり比較は出来ないが、前年比として、売り上げが良かったと言う事業所もある一方、前年並みと言う所もある。温度差があるが、総合すると例年よりは若干戻ってきた感じだ。

原材料関係を含めた全体の経営環境コストは、だんだんと増しているの、トータル的に改善が必要だ。

#### ■嬉野茶商工業協同組合 理事長 井上真一郎 氏

今年の初入札会は前年より4日遅い4月22日であったが、出荷量も前年の3分の1と少なく、その後の上場出荷量も前年に比べてだいぶ少ない状況だった。3月の後半から寒の戻りがあり、4月に入ってから朝晩の冷え込みが厳しかった為、芽伸びが遅くなったようである。しかし霜害が少なく、4月の後半は気温が順調だった為茶葉の質は昨年より良く良質のお茶が多く出回った。ゴールデンウィークの4月29日から有田の陶器市等あちらこちらで新茶売り出しが始まり需要増に期待できそうである。

#### ■諸富家具振興協同組合 事務局長 林 雄二 氏

売上高については、3月(年度末月)が出荷のピークで

あった影響で、多くの組合員が前月を下回った。反面、前年同月と比べると僅かではあるが増加した組合員企業があった。その他の項目では、ほとんどの組合企業が前月・前年同月共に変わらないと回答している。ただ、雇用人数について前月より増加したと回答した組合企業が数社あったことは特筆できる。有効求人倍率が上がっているためか、家具業界への就職希望者は未だに少ない。

業界の景況について、新年度のスタートではあるが地方公共団体からの入札や見積依頼も徐々にではあるが発生してきている。予算確定後の動向に期待している。

#### ■佐賀県紙業振興協同組合 事務局 松尾雄一郎 氏

段ボール原紙、白板紙の値上げ報道により、収益に多大な影響がある為、今後の動向を注視しなければならない。

#### ■佐賀県陶磁器工業協同組合 専務理事 百武龍太郎 氏

共販は前年同月比で97.3%と前月よりも回復した。新年度が始まったばかりの数字としてはまあまあだが、今後の成り行きが不透明なものがある。燃料のボタンガスの値上がり傾向が見られ収益面でも危惧される状況。

個々の組合員の頑張りに組合としても支援できるものから支援し、好転を期待します。

■肥前陶土工業協同組合 参事 一ノ瀬秀治 氏

4月の陶土共販販売高は、対前年同月比約93%、対前月比94%で共にマイナスで推移する見込み。昨年10月以降から続くなんとなく感じてきた荷動きの悪さが数字として出てきたように思う。新聞紙面では陶器市の盛況ぶりが伝わってくるが、陶器市後には夏場の低需要期が控える為この陶器市の盛況が陶土の需要に結びついてくれることを期待している。

■肥前陶磁器商工協同組合 専務理事 藤 雅友 氏

前月比101.4%、前年比91.01%。

4月については、動きの良い一部組合員の取引に於いて先月比100%をクリアした。自社で相手が決まっている自社企画、コラボ商品などについては数字を牽引しているが、業務用に関しては厳しい状況である。

前年の400年事業プロジェクト商品なども動きとして好材料要件等もあるので今後の共販数字に期待が持てる。

■佐賀青果食品協同組合 理事長 岩永敏機 氏

好天で野菜の入荷は順調だそうだが例年より気温が低い日が多くてタケノコの入荷は例年より遅れて4月後半から増加し末頃がピークとなった。ジャガイモ、ニンジン相変わらず高値だった。玉ねぎは北海道産が終わり県内産が増えて安くなってきた。柑橘類はやや高値でいちご、西瓜、りんごはやや安値だった。野菜・果物共に入手し易くなり組合員に活気が出てきた。

■佐賀県石油商業組合 専務理事 光武 繁 氏

4月1日付でJXエネルギー(株)と東燃ゼネラル石油(株)が経営統合し、JXTGグループが誕生。このグループの売上額はトヨタに次ぐ日本第2位という巨大企業の誕生となり、燃料油の販売シェアでは約50%にもなる。両元売のサインポール(マーク)は当分の間そのまま、卸価格の統一は7月から。

4月は3月に続きに続き販売価格の変動がなかったが、今後どんな影響がでるのか。

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

平成28年度の事業概要

- ・県下の自動車保有台数は67万5千3百台で、対前年比100.5%
- ・車検台数は27万5千5百台で、対前年同期比101.7%
- ・自動車標板交付枚数は17万1千5百枚で、対前年同月比102.8%
- ・商品売り上げは9千2百3万円で、対前年同期比98.7%
- ・予備テスター場利用は4万2千2百台で、対前年同月比99.5%
- ・事業場数は778工場で、対前年同月比11工場減

新車販売台数で登録車が前年度比109.6%と、新型車効果などにより前年を上回る販売台数となり、自動車標板交付枚数の増加に繋がった。

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

季節も変わり少しづつ冬物が動き始めました。お客様に高齢者が増え少し不安もでてきています。

■佐賀県美容業生活衛生同業組合 事務局長 石丸忠良 氏

- ・売上は前月比で若干減少した。要因としてはパーマメント需要の減少が前月に比べ減少したことによるもの。通常季節的要因として3~4月はパーマメント需要が伸びる月であるが、最近の傾向として減少に拍車がかかった状態となっている。
- ・4月も新規創業の相談が前月同様にあり、美容師の創業欲は落ちていないと思われる。

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 川副健治 氏

平成29年4月の公共事業は、前年同月比では件数は3.2%の増、前月比で52.1%の減、請負額においては前年同月比16.6%の減、前月比11.0%の増となっている。

平成29年3月の住宅着工は、戸数では前年同月比は12.1%の減、前月比で6.2%の減、請負額では前年同月比は11.0%の減、前月比で6.4%の増となっている。

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

\*業 況…手持ち工事量2~5カ月、工場稼働率80~100%とここ数カ月変わらない状況で推移しており、今後も同じ状況が継続すると思われる。

\*動 向…全体的に仕事量は安定しており、今後、徐々に増加する見込みとの予想である。受注価格は現状維持の状態であり、材料価格が上昇している分、利益が上がらない。

\*問題点…建設業における技術者、職人等の不足による現場工程の遅れで工場製作に支障が出ている。

■佐賀東部管工事協同組合 事務局長 本田健一 氏

前月と比較しては大きな受注額の違いはない。しかし前年同月と比較した場合前年度は早期発注工事があり、今年と比べた場合昨年は10倍位の工事受注量であった。

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 志波弘道 氏

- (1) 年度明けで平ボディ車の稼働が低調。
- (2) 全体の荷動きは前年並みに推移した。
- (3) 軽油価格は前年比、ℓ当り15円程度上昇しており、収益を圧迫している。



## これからの行事・イベント

組合等

### ◎大川内山風鈴祭り

日 時：6月17日(土)～8月31日(木)

場 所：伊万里市 大川内山(窯元群)

お問合せ：伊万里鍋島焼会館 TEL 0955-23-7293

概 要：秘陶の里・大川内山の窯元が、それぞれの伝統の技を駆使して作る、繊細にして華麗な美しい風鈴。その透明な音色は、夏の到来を教えてください。魅力のある作品が楽しめる「風鈴まつり」ですが、7月中旬には幻想的な光景が美しい「ボシ灯ろう祭り」も行われる予定ですので楽しみに。

### ◎第33回鹿島ガタリンピック

日 時：6月11日(日)

場 所：鹿島市 七浦海浜スポーツ公園

お問合せ：鹿島青年会議所 TEL 0954-62-5656

概 要：今や全国区のイベントといっても過言ではない干潟の中での大運動会。ガタスキー競走、綱引き、宝探し等、干潟ならではのユニークな競技が目白押しです。

見学入場は無料ですが、各競技への参加は有料となります。参加希望の方は上記お問合せ先までお問い合わせください。

中央会

### ◎全国中小企業青年中央会通常総会in佐賀

日 時：6月23日(金)

場 所：佐賀市 マリトピア

お問合せ：中央会連携企画部 (高木) TEL 0952-23-4598

概 要：全国の青年中央会の代表者らが集結する「全国中小企業青年中央会通常総会」ですが、今年度、なんと我が佐賀県で開催されます！しかも今回、全青中創立25周年記念の式典も併せて開催される貴重な機会となっております。青年中央会員の各組合青年部の皆様におかれましては、お誘いあわせの上、よろしくご出席をお願いいたします。こうした全国規模の催しは、全国の青年部との交流を図り、自社や地元のアピールをする絶好の機会です。もし青年中央会の未加入の青年部さんなどありましたら、これを機に加入をご検討下さい。お待ちしております。

### ◎【働きたいシニアのための合同説明会】開催

日 時：7月18日(火) 13:00～15:00

場 所：グランデはがくれ (佐賀市天神2丁目1番36号)

お問合せ：中央会労働部 TEL 0952-23-4598

概 要：本会では佐賀県から受託した産業人材ステーション事業の一環として佐賀県内での就職を希望する「概ね60歳以上の求職者」を対象とした会社説明会を開催いたします。今年度の第1回目の説明会を7月18日に開催いたします。第2回目以降の出展企業様を募集しておりますので、人材不足でお困りの貴組合傘下の企業様にも、この取組につき是非お知らせください。

### ◎平成29年度中小企業組合トップセミナー

日 時：7月18日(火)～7月19日(水)

場 所：嬉野市嬉野町 嬉野温泉観光ホテル「大正屋」

お問合せ：中央会 連携企画部 TEL 0952-23-4598

概 要：毎年、県内中小企業関係のトップメンバーのご参加を募り、二日間にわたって嬉野にて開催するトップセミナーを今年も開催いたします！第一日は報道情報番組でもお馴染みの東京新聞社論説委員・長谷川幸洋氏を講師にお招きし「激動する世界 ～日本の針路を考える～」(仮)をテーマにお話いただけます。第二日目は社員食堂における食を通じた社員の体質改善で一躍脚光を浴びた健康器具メーカー(株)タニタの創業ファミリーである谷田昭吾氏をお迎えして、「タニタの成功法則 ～タニタを世界No.1へ導いた“経営の秘訣”とは～」(仮)をテーマにお話しいただく事となっております。会員組合・企業のトップの皆様はじめ、県内多数のご参加をお待ちしております。詳細については本誌5ページも併せてご覧ください。

**利用料無料!! 使わなきゃソン!**

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会労働部までご一報ください!

## 編集雑記

熊本地震から1年が経ちました。人間は、諸事喉元過ぎてニュースの分量が減っていく事に比例し、被災地も復興が進んでいるのだなと思いつつも込みがちですが、現地では1年前と殆ど状況が変わっていないところも多数存在しているのが現実です。引き続き、全九州的に熊本、大分等の被災地復興に力を挙げていかねばならないと強く感じるところです。この1年の間、自然災害だけでなく世の中の価値観をひっくり返すような様々な政治イベントや事件が多発し、その度に「何もない普通の平穏な日々」こそが実は至高の時間なのだと思感させられます。さて、中央会の普通の日々、年中行事であるトップセミナー、九州大会の時期がやってまいります。平穏な日々で生きている事に感謝しつつ、皆様是非ご参加くださればと思います。(M)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.221

平成29年5月31日発行

 **佐賀県中小企業団体中央会**

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号  
佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail [staff@aile.or.jp](mailto:staff@aile.or.jp)

# Sienta

## HOW DO YOU USE TODAY

### 今日を、どう使う？

今日はどこ行く？なにをする？みんなに平等に与えられた今日という一日を、どれだけ自由に楽しく使えるか？それはキモ子の問題じゃなく、クルマの問題だ。どんな今日にも万端で、家族をバツとイメチェンする1台。全く新しくなったシエンタで、みんなの今日をスポーツに！

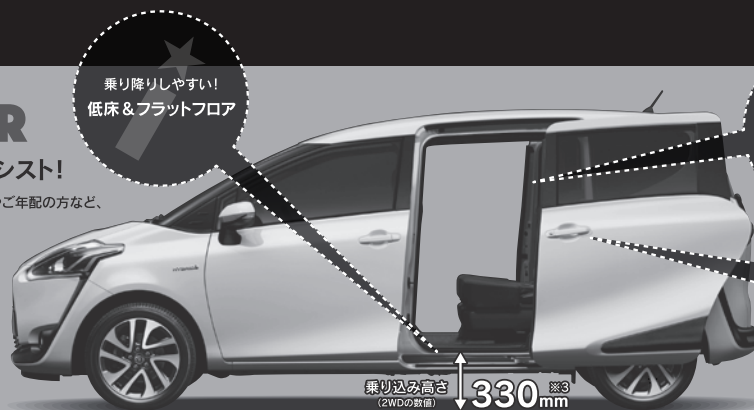


## SLIDE DOOR

### 家族の乗り降りに、ナイスアシスト！

いつでも誰でもスムーズイン&アウト。お子様やご年配の方など、家族の乗り降りをしっかりとアシストします。

※1. 破損を防ぐためにアシストグリップに重たいものをかけたり、過度の負荷をかけないでください。  
※2. XNリハーフクーペを除く全車に標準装備。HYBRID G、G、G車いす仕様車はデュアルとなり、HYBRID X、X、X車いす仕様車は助手席側となります。挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。  
※3. 2WDの数値、4WDは350mm。数値は社内測定値。測定箇所により数値は異なります。



乗り降りしやすい！  
低床 & フラットフロア

握りやすい！  
乗降用  
アシストグリップ  
※1

ラクラク開閉！  
ワンタッチスイッチ付  
パワースライドドア  
(挟み込み防止機能付)※2

乗り込み高さ  
(2WDの数値) **330mm** ※3

## HYBRID & NEW ENGINE

### ミニバントップレベル※4の低燃費！

ミニバントップレベル※4の低燃費を誇るハイブリッド車がついに登場！また、ガソリン車には新高効率エンジン※5を搭載！お出かけの幅がグンと広がります。

※4. 2015年7月現在、トヨタ自動車調べ。 ※5. ガソリン(2WD)車 ※6. 4WD車は15.4km/L ※7. 車いす仕様車(2WD)は19.6km/L

ハイブリッド車  
**JC08モード**  
燃料消費率(国土交通省審査値)  
**27.2 km/L** ★1  
HYBRID SYNERGY DRIVE

ガソリン車  
**JC08モード**  
燃料消費率(国土交通省審査値)  
**20.6 km/L** ★1※6  
**JC08モード**  
燃料消費率(国土交通省審査値)  
**20.2 km/L** ★1※6※7

## LUGGAGE シートを格納するとあつという間に大収納空間に！

サードシートのダイブイン格納機構と、セカンドシートのシートアレンジと合わせて、広々とした荷室スペースが完成！大きな荷物も余裕で積み込めます。

■ 自転車は大きさや形状によって積載できない場合があります。詳しくは店頭にてスタッフにご確認ください。  
■ 通常以外のシートアレンジをするときや走行できない場合や、ご注意ください。項目があります。必ず取扱書をご覧ください。  
■ 走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。  
■ 写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。  
■ 車いす仕様車は仕様異なります。



フラットラゲージモード



ハーフラゲージモード



ゆったり2列 + 荷室モード



★1. 国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

# 佐賀トヨペット株式会社

本社/〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝150番地5 ☎(0952)33-6111

佐賀トヨペットホームページ <http://www.sagatoyopet.com>

■ 佐賀店 ☎(0952)33-5811  
■ 伊万里店 ☎(0955)23-8406  
■ 鍋島マイカーセンター ☎(0952)31-4561

■ 鳥栖店 ☎(0942)81-5255  
■ 武雄店 ☎(0954)23-4178  
■ 武雄マイカーセンター ☎(0954)23-4661

■ 唐津店 ☎(0955)72-8128  
■ 鹿島店 ☎(0954)63-1535

**フリーダイヤル**  
**0120-23-5671**

# 県共済の各種プラン

営利でなく、相互の助け合いを目的に。

## 自動車総合共済 MAP

シンプルで  
わかり易く  
納得の  
共済掛金

Mutual Automobile Policy

企業の経費節減、個人の家計費の軽減にお役にたつ共済事業  
今、注目されています。



企業の経営者、従業員、ご家族の皆様にお役に立ちます。

建物等の災害には

- 火災共済
- 休業補償共済

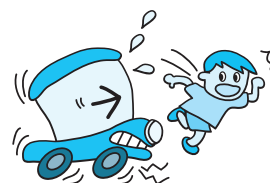


ケガや病気には

- 生命傷害共済
- 医療総合保障共済
- 傷害総合保障共済
- 所得補償共済
- 労働災害補償共済

車の事故には

- 自動車総合共済
- 自動車事故費用共済



お問合せ・お申し込みは 佐賀県中小企業団体中央会

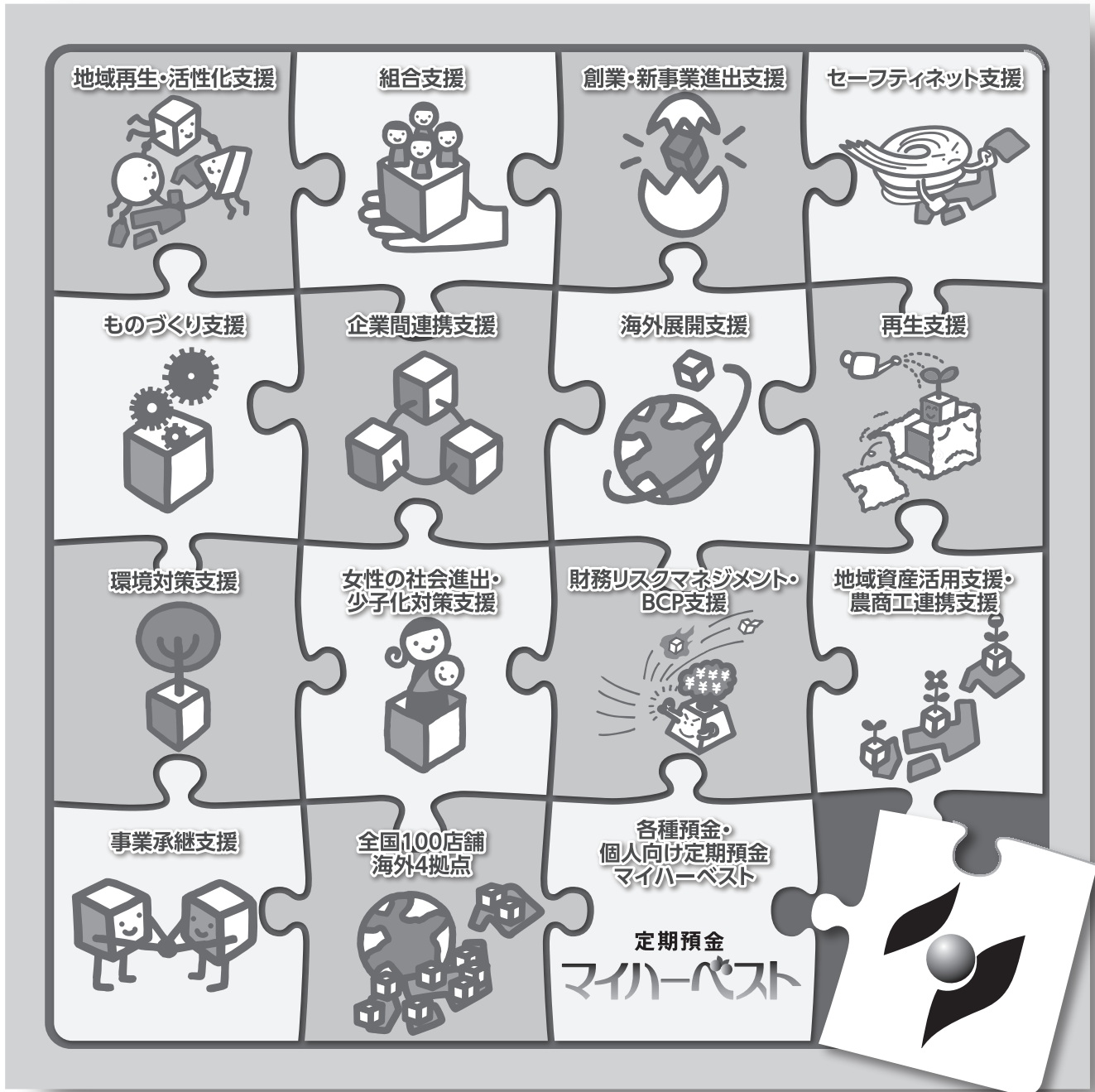


〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号

佐賀県火災共済協同組合

TEL0952-24-6984 FAX0952-24-6907

# 商工中金は、幅広いサービスで 中小企業と地域の未来を支えます。



商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。  
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。

佐賀支店 0952(23)8121

〒840-0801 佐賀市駅前中央1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金